

庁 議 事 項

① テレワーク等を活用した職員の接触機会の削減について

【企画財政部】
【総務部】

② 令和2年中の交通事故発生状況(概数)

【警察本部】

テレワーク等を活用した職員の接触機会の削減について

企画財政部・総務部

1 執務室内の職員数を30%を目標に（保健所等の対策業務を行う所属を除く）

- テレワーク
- 空き会議室等による空間的分離

2 通勤時の感染リスクを低減

- 時差通勤
- テレワークの一部利用

3 その他（職場における感染防止策の徹底等）

- Web会議の原則化（庁内会議・打合せ）
- 昼休憩時間の分散（11:30～14:00の間で分散）
- 感染防止のためのチェックリストの配布（職場向け・職員向け）
- 午後8時以降は外出自粛要請を踏まえ勤務を命じない
（新型コロナウイルス対策業務などやむを得ない場合を除く）

令和2年中の交通事故発生状況(概数)

警察本部

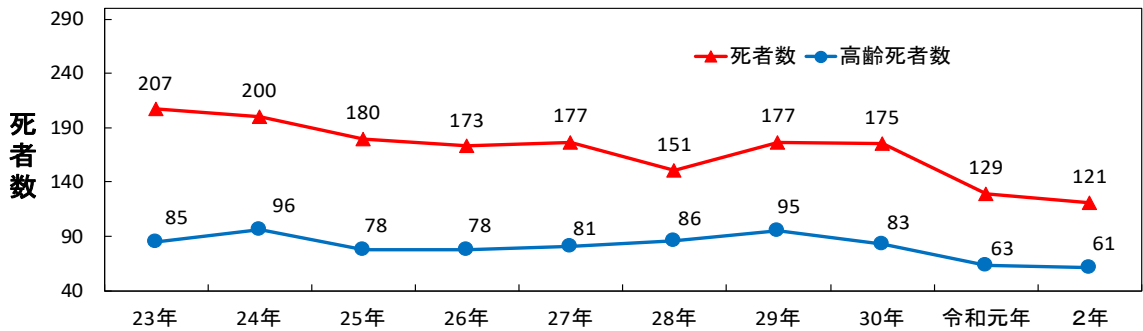
1 交通事故発生状況

	人身事故			物件事故 件数
	件数	死者数	負傷者数	
令和2年	17,117	121	20,450	127,484
令和元年	21,359	129	25,704	143,297
増減数	-4,242	-8	-5,254	-15,813
増減率	-19.9%	-6.2%	-20.4%	-11.0%

2 都道府県死者数

	都道府県	死者数	増減数		都道府県	人口10万人 当たり死者数
1	東京	155	22	1	香川	6.17
2	愛知	154	-2	2	福井	5.34
3	北海道	144	-8	3	高知	4.87
4	神奈川	140	8	\$		
5	千葉	128	-44	42	福岡	1.78
6	大阪	124	-6	43	埼玉	1.65
7	埼玉	121	-8	44	神奈川	1.52
8	兵庫	110	-28	45	沖縄	1.51
9	静岡	108	7	46	大阪	1.41
10	福岡	91	-7	47	東京	1.11
	全国	2,839	-376		全国	2.25

3 死者数・高齢者（65歳以上）死者数・負傷者数の推移



	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	令和元年	2年
死者数	207	200	180	173	177	151	177	175	129	121
高齢者	85	96	78	78	81	86	95	83	63	61
高齢者割合	41.1%	48.0%	43.3%	45.1%	45.8%	57.0%	53.7%	47.4%	48.8%	50.4%
負傷者数	45,567	43,519	40,852	37,673	36,111	34,212	32,022	29,094	25,704	20,450

4 交通事故死者の年齢層別・状態別

年齢別	状態別			合計		四輪車		自動二輪車		原付車		自転車		歩行者	
	本年	年齢構成率	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減	本年	増減
合計	121	100.0%	-8	21	-4	22	4	11	1	22	-11	45	2		
状態別構成率	100.0%	---	---	17.4%	---	18.2%	---	9.1%	---	18.2%	---	37.2%	---		
中学生以下	0	0.0%	-3	0	-1	0	0	0	0	0	-1	0	-1		
高校生～64歳	60	49.6%	-3	11	-5	20	2	10	3	8	-2	11	-1		
高齢者	61	50.4%	-2	10	2	2	2	1	-2	14	-8	34	4		
65～74歳	21	17.4%	0	6	2	2	2	0	0	2	-5	11	1		
75歳以上	40	33.1%	-2	4	0	0	0	1	-2	12	-3	23	3		

5 交通事故抑止目標

令和3年中の交通事故死者数を110人以下とする。

6 交通死亡事故抑止重点対策

- 高齢者の交通事故防止対策の推進
- 歩行者・自転車の安全確保と自動車運転者対策の推進